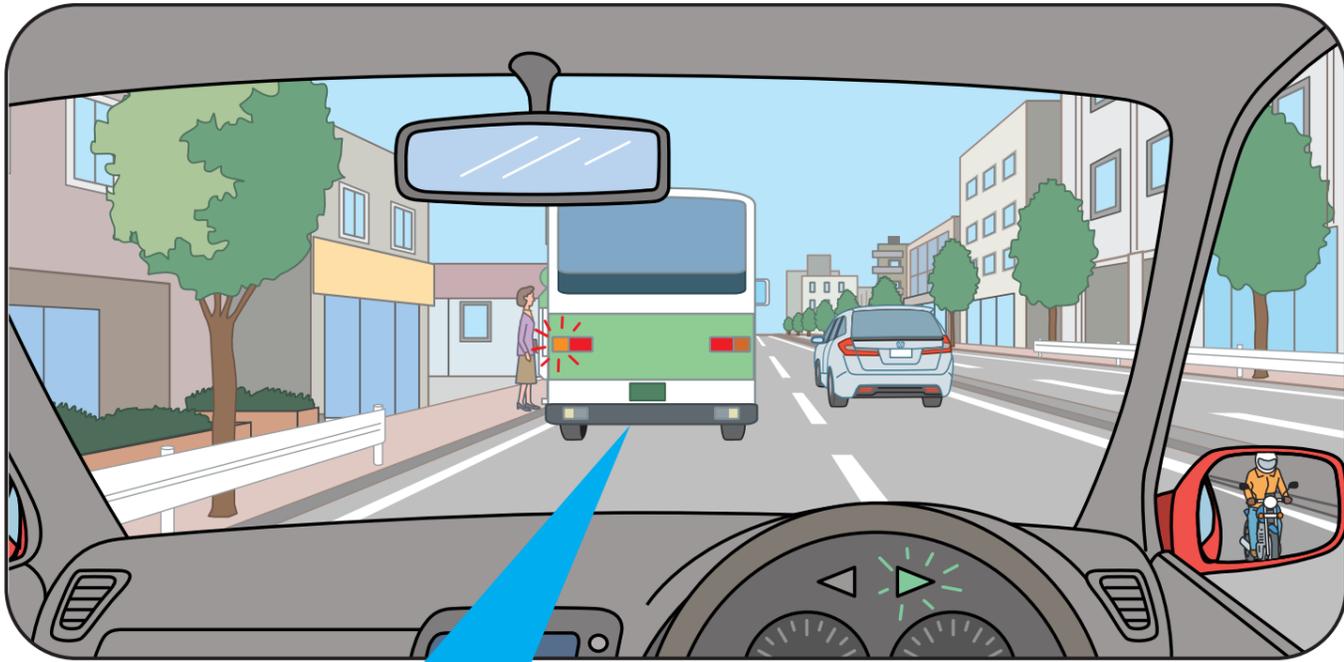


危険予測トレーニング(KYT) —危険感受性を育てる

第44回 右側の車線に進路変更する時(四輪車編)

交通事故を防止するためには、路上で出会うさまざまな危険を予測することが大切です。このコーナーでは危険感受性を高めるための題材を提供します。今回は四輪車のドライバーに、右側の車線に進路変更する時の危険について考えてもらうためのKYTです。



あなたは片側2車線の道路を走っています。前方を走行しているバスが停車したので、右側の車線に進路変更しようとしています

安全に通過するには、どのようなことを予測する必要がありますか？

活用方法

- ① 少人数のグループをつくります。
- ② 「交通場面のイラスト」を見せながら、意見を出し合います。
- ③ その後、「解答・解説※」を参考にして、どんなことに気をつけて運転すれば良いか再び話し合ってください。

※「解答・解説」と「交通場面のイラスト(カラー・A4版)」は下記SJホームページでご覧いただけます。またPDFファイルもダウンロード(無料)できます。

ホンダ SJ

検索

【使用上の注意】

- 営利目的での利用はおやめください。
- 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください。
- その他、使用に関するご質問はお問い合わせください。

本田技研工業(株) 安全運転普及本部
TEL: 03 (5412) 1736
E-mail: sj-mail@spirit.honda.co.jp

©本田技研工業(株)

指導者ファイル 25

このコーナーでは、地域で活躍する交通安全教育に携わる指導者の方々を紹介していきます。



徳島県の交通安全教育指導員でつくる「ひまわり劇団」の皆さん
写真左から、石井清子さん、馬木智也さん、小松邦子さん、武田君代さん、兼田美鈴さん、緒方雅子さん、里村真澄さん、川辺たまきさん

担当地区の垣根を越えて 結成した劇団による啓発活動

徳島県では交通安全教育指導員13名が11地区に分かれて日々啓発活動に取り組んでいる。「ひまわり劇団」は平成19年に徳島県の交通安全教育指導員の有志によって結成された。「高齢者の死亡事故が目立つようになってきた時期で、誰もが高齢者の事故を防ぐために何かをやらなければいけないと考えていました。しかし、1地区に一人の指導員では、できることに限界があります。そこで、地区の垣根を越えて、劇団を立ち上げ、高齢者が親しみやすい寸劇による交通安全啓発を行うことにしたのです」と、武田君代さんは振り返る。「劇団の活動を通じて、他の地区の指導員と協力し合えるようになりました。もちろん、各指導員が所属する自治体や警察署の理解のおかげです」。

寸劇の内容は笑いを交えながら、道

路横断時に注意してほしいことや、夜間の服装や反射材の着用を伝えている。「指導的な感じにならないように、地元の方言である阿波弁を盛り込むなど、セリフも工夫しています」。劇団の公演数は年100回を数え、会場も神

社の境内から1000人規模の会場まで様々だ。

「呼んでいただければ、県内のどこへでも行きます。高齢者の死亡事故を減らすために、これからも熱い想いで演じていきたい」と武田さんはいう。

★高齢者交通安全教室での「ひまわり劇団」の公演

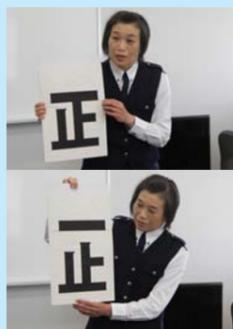


演歌歌手のコンサートに向かうバスの中という設定で、車窓から見える歩行者や自転車の危険な行動を、高齢者役の武田さんとバスガイド役の石井さんが軽妙なやりとりで指摘していく

★「ひまわり劇団」の皆さんが 各々の交通安全教室で活用している教材



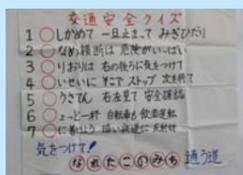
徳島県オリジナルの「交通安全・阿波弁かるた」。「あ」の「あるでない」は「あるじゃないか」を意味する方言



「正」の字を見せ、「この中に正しい交通ルールが隠れていますが、何でしょう?」と問いかける。「正」の字の頭の横線を離していくと「一」と「止」で「一度止まる」に



2つの牛乳パックを使った手づくりの「からくりボックス」。牛乳パックに巻きつけられたイラストや標識などが15個出てくる



高齢者向けの「交通安全クイズ」。7個の答えの文字を組み合わせると「なれたこのみち」に

指導者の皆さんの活動を動画で紹介
<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/area/movie/>

SJクイズ ?

Q1 平成26年の交通死亡事故件数(4013件)を事故類型別にみると、最も多いのは次のうちどれでしょう?

- ① 人対車両事故の横断中
- ② 車両相互事故の出会い頭衝突
- ③ 車両相互事故の正面衝突
- ④ 車両単独事故の工作物衝突

Q2 平成26年の原付以上運転者(第1当事者)による交通死亡事故件数について法令違反別にみると、最も多い違反は次のうちどれでしょう?

- ① 最高速度
- ② 運転操作不適
- ③ 脇見運転
- ④ 漫然運転

Q3 平成26年の警察庁とJAFによる調査では、一般道路において後部座席同乗者のシートベルト着用率は何%だったでしょう?

- ① 約25%
- ② 約35%
- ③ 約45%
- ④ 約55%



※「解答」は8面下。「解説」は下記SJホームページでご覧いただけます。<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/sj/>

©本田技研工業(株)